

錦江に生きる

にじゆうななにん目

ながはま
長濱 憲一さん

(城ヶ崎自治会)



▲作業に入ると、憲一さんの集中力は最高値に達する。



このコーナーでは、町内でこれから根を張っていこうと頑張っている若者を中心に紹介していきます。
第27回目は、城ヶ崎自治会の長濱憲一さんです。

「おつかれさま〜！」職場を訪ねると大きな声が響いた。声の主は、長濱憲一さん。大根占地区でサッシ・建具の製造・小売販売を営んでいる。憲一さんは三代目だ

そう、本人いわく「まだまだ修行中の身」だそう。
家業を継いで何年目ですか？と質問すると「今15年目かなあ。親父が病気になった時だったから」と当時を懐かしむように答えた。

恐らく憲一さんが家業を継いで2年後に亡くなったお父さんのことを思い出していたのだろう。
お父さんが亡くなって仕事は大変じゃなかったですか？と不躰な質問をぶつけると「(坂元)二三十男さんがいてくれたから。」と。坂元さんはお父さんの代から一緒に仕事をされている憲一さんの師匠なのだろう。さらに憲一さんは「坂元さんが一番の師匠で、あと二人師匠みたいな人がいる。」と話した。師匠が三人ですか？と問うと、「この仕事をしていると、お祖父さんや親父がした仕事のメンテナンスに行くことがあるんだ。二人が作った建具などを見ると勉強になるんだ。だから、坂元さんが一

の師匠で、二人も師匠みたいなものかな。」と照れた。

当時、苦労したことはなかったですか？と質問すると、「苦労という苦労は感じなかったけど仕事も半人前だし、何より人を知らなかったのが大変だったかな。」と笑い飛ばした。続けて「今は人を知って、自分も知ってもらって仕事に普段の生活にと、周りの人たちに良くしてもらってるからすごく感謝してます。だから自分もコツコツと地域に根付いた仕事をしたい。」と噛みしめるように話した。

趣味を尋ねると「いっぱいあるよ。野球にサーフィンに旅行に釣り。自分のモットーは仕事も遊びも真剣勝負だから、趣味も仕事同様、一生懸命になるんだ。」と笑った。続けて「仕事に集中できるのも、遊びに一生懸命になれるのも嫁のおかげだと思う。嫁がしっかりと家庭を守ってくれてるから、嫁に感謝してる。」と少し恥ずかしがりながら話した。

憲一さんは、これからも仕事に遊びに爆走する。

編集後記

●8月に入り暑い日がまだまだ続いています。熱中症などには十分に注意しましょう。また、お盆の時期は町内の交通量も増えますので事故などには十分に注意しましょう。

●夏風邪なのか夏バテなのか、おう吐下痢の症状に微熱が続いている今日この頃。職場の人たちはこの話しても何拾って食べたんだ？としか返ってきません。心配してもらえないつえに、自分には「拾い食い」をずるイメージがあるとは…。職場のみんなに言いたい。「落ちたものは三秒以内に拾えたもの以外は食べてません！」

●「気になる一枚」の答え。これは街灯用のソーラーパネルと蓄電器です。太陽熱を電気に変えて蓄電しています。電力の節約に役買っているいわゆるエコの一つでしょうか？誰でも知っていると思われた方。パネル上方のアンテナらしきものは何かご存知ですか？自分も何の装置だろうと思っていたのですが、調べてみたら何てことはない単なる「ハト避け」でした…。

■発行 錦江町役場
■編集 企画課
〒893-2392
鹿児島県肝属郡錦江町城元963
☎0994-22-3032
FAX 0994-22-1951
■錦江町ホームページアドレス
<http://www.town.kinko.lg.jp>